

君の夢プロジェクト

— 比布中央学校吹奏楽部 編 —

スポーツや文化活動に打ち込む
子どもたちの
夢をかなえるプロジェクト



10月11日から2日間、「君の夢プロジェクト吹奏楽部編」が比布中央学校体育館で行われ、部員28人が参加しました。

君の夢プロジェクトとはスポーツや文化活動の「プロ」の指導や講話を通じて子どもたちに「本物」を体験してもらう事業です。

今回の講師は、「世界のトップドラマー500人」に選ばれた川口千里さん。そんな川口さんからの指導を受け、定期演奏会での共演を果たしました。

11日は体育館で部員との対面式とリハーサルが行わ

ドラマー

川口 千里 さん

5歳からドラムを始める。「世界のトップドラマー500人」に選ばれた日本人2人のうちの1人。愛知県出身。



れ、一人ひとり個性豊かな特技などを披露しました。

12日の定期演奏会当日、この演奏会をもって卒部する9年生にとってはこの日が最後の演奏。第1部は8月に行われた第69回北海道吹奏楽コンクール旭川地区予選で演奏した「マジエスティア」や「アイノカタチ」など、一曲一曲心を込めて演奏しました。

第2部では川口さんが登場し、観客にドラムパフォーマンスを披露。小さな身体からは想像できない力強い演奏に大きな拍手が巻き起こりました。



1_ 対面式の様子 2_ 自己紹介で特技を披露する部員を温かい目で見守る川口さん 3_ 前日のリハーサルで音合わせをする様子 4_ アドバイスをする川口さん 5_ 定期演奏会当日の様子 6_ ソロを披露する長谷川部長

部員との演奏では、ドラムの力強いリズムに導かれる部員の迫力ある音が会場に響きわたりました。

最後にはOBやOG、保護者らも加わり、「アナと雪の女王2メドレー」を演奏。アンコール「学園天国」「宝島」では、誰もが思わず手拍子をするほどの盛り上がりとなりました。

終演後、部長の長谷川雅さん（9年生）が「無事に今日を迎えることができよかったです。これからも比布中央学校吹奏楽部をよろしく願います」と感謝の気持ちを伝えました。